



# たくよう

平成29年7月

No.73

夏号

障害者支援施設 新葉学園  
 就労継続支援B型事業所  
 相談支援事業所 しんよう  
 外部サービス利用型 第1・第2 拓洋ホーム  
 共同生活援助事業所

発行者 社会福祉法人 拓洋会

薩摩川内市樋脇町塔之原4020

TEL:0996-37-2861 FAX:0996-37-2981

http://takuyoukai.w.kobira.co.jp/



▲青パトを利用した防犯パトロールを実施することにより、地域の安全・安心まちづくりの推進に努めます

## 今、改めて地域を思う

総務課長 内匠 敏行

一口に地域と言っても気候や風土、地域性やそこで暮らす人たちの価値観も異なり、それぞれの地域におけるニーズや課題も様々だと思えます。私たちが暮らす薩摩川内市樋脇町においても、例外ではなく少子高齢化・過疎化によるまち機能の衰退は顕著であり、地域のイベントやお祭りなども激減する中、一昔前の活気溢れる街並みの移り行く現状に寂しさも感じます。そのような樋脇町に私たち拓洋会は、三十年以上に渡り地元の皆様方に支えられ、開設から「利用者と地域に愛され、信頼される施設づくり」を法人理念とし今日まで取り組んで参りました。

私たち拓洋会では日頃から地域密着を心がけ、職員も地元消防団や自治会活動などへ積極的に参加したり、地域のソフトボール大会やバレーボール大会等にも職員チームで参加するなど、スポーツを通じて地域の方々との交流も盛んに行っています。またグラウンドゴルフにおいては、利用者様も一緒に地域のスポーツクラブへ入会し、地域の方々と共に日々練習に励んでいます。

また平成二十二年からは、薩摩川内市樋脇地域普通公園施設指定管理事業にも取り組み、樋脇地域十二公園の管理作業に日々従事する中で、公園を利用される方々からも大変ご好評を頂いております。また平成二十九年四月からは、薩摩川内警察署長から防犯活動ボランティア団体として委嘱を受け、安全・安心なまちづくりの一環として、自主防犯パトロール活動にも取り組み始めました。

私たち拓洋会は、これからも地域に愛され信頼される施設として、これまで培ってきた福祉のノウハウを活かし、地域の中で社会福祉法人として出来る事を着実に、そして地域に即した福祉コミュニケーションの再構築を目指し、今後も全力で取り組んで参りますので宜しくお願致します。

# 知的障害者関係施設親善球技大会



支援員 角 直子

去る四月二十九日、毎年恒例の知的障害者関係施設親善球技大会が桜島浴場グラウンドにて開催され、当学園からはティーボールチーム、ソフトバレーボールチーム、グラウンドゴルフ四チームが出場しました。

当日は好天に恵まれ、絶好のスポーツ日和となり、それぞれの競技で皆さん一生懸命プレーされていました。

結果については、ソフトバレーが二勝一敗で予選敗退、ティーボールは二勝するも得失点差により惜しくも予選敗退となりました。グラウンドゴルフは、二位、三位、五位、九位と三チームが入賞し、大健闘されました。

思う様に練習時間を作る事が出来ず悔しい部分もあったと思いますが、怪我も無く終える事が出来て、皆さん満足されました。

## 開会式

去る四月二十九日(土)、毎年行われる施設親善球技大会に、グラウンドゴルフの選手として参加しました。試合は前半、後半に分かれて行いましたが、試合が進むうちに慣れてきて、最後の方ではホールインワンも出ました。後半は思うようにいかず、良い結果が出ませんでした。

結果は惜しくも準優勝でしたが、他の施設の利用者さんとも交流できたので楽しかったです。

利用者 湯本 活貴さん

利用者 敷根 和子さん

四月二十九日にさくらしまできゆうぎ大会がありました。私ははじめてティーボールをしました。バッティングでは思った所に飛んだので良かったです。しゅびもきちょうとしたけど、がんばりました。来年はもっと練習してがんばっていききたいと思います。



▲ 熱男!!



▲ 連携もバッチリ(^\_-)☆



▲ バレーボールチームも大健闘(^O^)



▲ 遠くのホールポスト目指して、さあ～第1打!!



# 自治会対抗グラウンドゴルフ大会

利用者 山下 秋夫さん

天候に恵まれた中、第九回自治会対抗グラウンドゴルフ大会がありました。ゲーム目で、ホールインワンが二つでてうれしかったけど、二ゲーム目で、そうぞうしてたような自分のスコアをだせずにベストスコアをとることは出来ませんでした。みごとに新葉学園Dチームが優勝することが出来ました。もしこんどグラウンドゴルフ大会があったときは、ベストスコアをとれるようにももっと練習してかならずリベンジしたいと思います。



▲ 優勝おめでとう (^o^)/



# 鹿児島県障害者スポーツ大会

支援員 原田 仁

去る五月二十日、県立鴨池陸上競技場補助グラウンド（陸上）、県立サッカーラグビー場（フライングディスク）にて、第十二回鹿児島県障害者スポーツ大会が開催された。北薩地区予選を突破した十一名の選手が抜けるような晴天の下、全力で競技に参加された。作業の関係等で十分な練習が出来なかつたが、金メダル五個、銀メダル三個、銅メダル三個の優秀な成績を収められた。

また、他の施設の方々との交流や仲間を励ます姿も見られ、このような

大会を通じ仲間を大切に想つ心や全力で取り組む事の素晴らしさを感じられ、今後モスポーツを通じて支援を継続して行つていきたいと考えている。

## 全員揃って記念撮影



五月二十一日に鹿児島県障害者スポーツ大会がありました。私はソフトボールなげをしました。すごしきんちようして、なかなかなげられませんでした。が、こんかい初めて三位を取ることができました。うれしかったです。来年もがんばりたいと思います。

利用者 上妻 利江子さん



他の施設の利用者さんと力を合わせ

5/21

利用者 豎山 弘樹さん

五月二十一日（日）に鹿児島県障害者スポーツ大会が鴨池球場で行われ、僕は百メートル走と玉入れに出場して、百メートル走は去年に続き銀メダルをとり、玉入れは位でした。とてもうれしかったです。来年も頑張りたいです。



今年も大ジャンプ

利用者 吉村 元気さん

鹿児島県障害者スポーツ大会に参加しました。各自出場する種目に参加をされて頑張っていました。メダルを獲得した人、できなかった人たちもすばらしいパフォーマンスを見せてくれました。練習も少ない中、選手のみなさんは頑張りました。また来年のスポーツ大会に向けて練習にはげみ、大会記録をねらえるように頑張っていきたいと思えます。



▲ フライングディスク競技

▲ 接戦



▲ 後は気持ちだー!!



揃って入賞「やったー」



▲ 大迫力!!まさに東洋のナイアガラや~(°O°)ノ

▲ ★全員で記念撮影★

去る五月一日、生活介護のレクリエーションが実施され、大口の曾木の滝公園等に出掛けて来ました。晴天に恵まれ外出日和となり、雄大な滝を目にすると歓喜の声が上がりました。花むしろでの昼食はそばやから揚げ、ハンバーグ、茶碗蒸し等が提供され利用者さんが好きそうなメニューが多く、思い思いに堪能されていました。皆さんゆったりとした時間を過ごし、身も心もリフレッシュされていた様です。今後も色々な事に目を向け、満足して頂けるよう努めていきたいと思えます。

支援員 宇田 千鶴

五月一日、初めて学園のみんなとバス二台にのってそぎのたきこうえんに行きました。さいしょにごはんを食べました。ハンバーグやたまごやきやから揚げなどのごちそうがたくさんありました。おなかいっぱいになりました。その後、たきを見に行ってお店でおみやげを買いました。また、みんななどいっしょに行きたいです。

利用者 淵上 倅歩さん

生活介護  
レクリエーション

曾木の滝

5月1日



▲ 芝桜のピークは過ぎており残念(T\_T)

五月四日にグループホームに残っている人で「まほろばの里」へ行きました。みんなでもまほろばの里の中の焼き肉を食べました。とてもおいしかったです。おもしろかったです。その後、霧島まで「湯けむり」を見に行きました。今回は見るだけだったので、次は入りたいと思いました。また行きたいです。

利用者 芝 久美子さん

G・Hレクリエーション

まほろばの里

5月4日

その後、陶芸コーナーで陶器を見て回り、駄菓子コーナーでは懐かしいお菓子や玩具を見つけて、利用者さんがはしゃぐ姿が見られた。昼食は皆、焼肉定食を堪能され、お土産コーナーでは思い思いの人へのお土産を考えながら楽しそうに購入されていた。帰路に着く前にはA-1Zはやと店へ立ち寄り、日用品や洋服などを購入されるなど、それぞれ決められたお小遣いの中で計画的に使用する事が出来ており、感心した。当日は天候にも恵まれ、何事もなく無事にイベントを実施する事が出来て良かった。利用者さんの楽しく過ごされている様子を見て、今後も定期的に計画を立てて実施出来たらと思った。

世話人 田島 美智子

去る五月四日、希望者を募って霧島高原まほろばの里へ芝桜の観賞に利用者十一名、職員一名、世話人三名で向かった。長距離ではあったが車内では会話が弾み、楽しい時間であった。残念ながら芝桜の見ごろは過ぎていたが、まだ遅咲きの花もあった為、楽しむ事が出来た。



▲ 皆さんの表情も少し曇り空(?o?)

# バレーボール競技 九州ブロック 地区予選会



6月10日~11日

利用者 村岡 智恵さん

私は、九州ブロック予選に初めて出場する為にバスで大分に行って来ました。一日目は、湯の里観光でお土産を見たり、みんなで記念写真を撮りました。夜は明日の試合のミーティングをしたりチームメイトと楽しく過ごしました。

二日目は、コンパルホール体育館でバレーの試合があり、大分にストリートで勝ちました。決勝では、おしくも福岡に負けてしまい、くやしかったけど準優勝することができました。来年は、もっと練習に励み全国大会をねらいたいと思います。



▲ 2人共大活躍でした♪

# 総合防災訓練

利用者 久留須 のどかさん

6月2日

六月二日にぼうさいくんれんがありました。ベルがなったのでビックリしました。しょうぼうしよの人たちがたくさん来て、しょうぼう車、きゆうきゆう車、はしご車が来ました。私ははしご車にのりました。高かったけど、こわくありませんでした。すごかったです。つてみたいです。



▲ 消火器を使用しての消火訓練



▲ 放水始めえ～!!



係長兼職業指導員 山下 昌平

去る六月二日（金）に、平成二十九年度最初の総合防災訓練を実施した。今回は女性棟乾燥機から出火したという想定のもと、一連の各訓練を行った。当日は東部消防署、中央消防署より七名の署員に来て頂き、東部消防署の署員には消火器についての知識や取り扱いについて指導して頂き、防災についての講話もお願いした。

その後、今回薩摩川内市消防局中央署の御協力により八年ぶりに「はしご車搭乗体験」をする事となり、職員・利用者約二十五名の方々に搭乗体験をして頂いた。最大三十五メートルまで伸びるはしご車に初めて搭乗する利用者も数名おり、緊張の中、貴重な体験をされた。

消防隊長の講話の中で薩摩川内市は今年、火災発生件数がかかなり増えているとの話があった。今後も我が法人から火災が絶対に発生することがないよう定期的な訓練を実施していきながら、皆さん方が安心して生活出来るよう努めていきたい。



▲ 最大35mまで伸びるはしご車



▲ はしご車からの景色はこんな感じ..(((;'Д`))



▲ ドキドキ..(.'.)

# 思い出アルバム

写真は楽しい活動の一部です



▲ 春季社会人バレーボール大会



▲ 第1回拓洋会家族会



▲ 岡野旗ソフトボール大会、見事優勝



▲ 花壇造りの様子



▲ 福祉大会に向け、ダンスの練習(^o^)/



▲ 出水養護学校実習生受入



▲ 植脇小学校6年生体験学習



▲ 串木野養護学校実習受入

**社会福祉法人拓洋会 平成28年度決算報告書**  
**貸借対照表**

平成29年3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	法人全体	勘定科目	法人全体	
資産の部		負債の部		
流動資産	173,674,233	流動負債	53,554,000	
固定資産	基本財産	781,999,672	固定負債	210,789,675
	その他の固定資産	249,525,752	負債の部合計	264,343,675
資産の部合計	1,205,199,657	純資産の部		
		基本金	225,633,000	
		国庫補助金等特別積立金	352,056,860	
		その他の積立金	116,500,000	
		次期繰越活動増減差額	246,666,122	
		純資産の部合計	940,855,982	
		負債及び純資産の部合計	1,205,199,657	

**事業活動計算書**

(自)平成28年4月1日 (至)平成29年3月31日 (単位:円)

勘定科目	法人全体
サービス活動収益計①	346,894,388
サービス活動費用計②	331,386,392
サービス活動増減差額③=①-②	15,507,996
サービス活動外収益計④	11,269,668
サービス活動外費用計⑤	4,647,256
サービス活動外増減差額⑥=④-⑤	6,622,412
経常増減差額⑦=③+⑥	22,130,408
特別収益計⑧	537,804
特別費用計⑨	506,002
特別増減差額⑩=⑧-⑨	31,802
当期活動増減差額⑪=⑦+⑩	22,162,210
前期繰越活動増減差額⑫	239,803,912
当期末繰越活動増減差額⑬=⑪+⑫	261,966,122
基本金取崩額⑭	0
その他の積立金取崩額⑮	0
その他の積立金積立額⑯	15,300,000
次期繰越活動増減差額⑰=⑬+⑭+⑮-⑯	246,666,122

**資金収支計算書**

(自)平成28年4月1日 (至)平成29年3月31日 (単位:円)

勘定科目	法人全体
事業活動収入計①	358,164,056
事業活動支出計②	313,922,924
事業活動資金収支差額③=①-②	44,241,132
施設整備等収入計④	506,000
施設整備等支出計⑤	26,374,000
施設整備等資金収支差額⑥=④-⑤	-25,868,000
その他の活動収入計⑦	6,251,839
その他の活動支出計⑧	17,832,000
その他の活動資金収支差額⑨=⑦-⑧	-11,580,161
当期資金収支差額合計⑩=③+⑥+⑨	6,792,971
前期末支払資金残高⑪	133,415,135
当期末支払資金残高⑫=⑩+⑪	140,208,106

## 新任職員紹介



### 支援員 山口 友洋

5月1日より勤務させて頂いております、山口友洋と申します。福祉という仕事は初めての経験で、緊張と不安で一杯だったのですが、沢山の利用者さんに気さくに声を掛けて頂いて馴染んでいくことが出来ました。まだまだ行き届かない所もあると思いますが、一生懸命頑張りたいと思いますのでこれからもどうぞよろしくお願ひ致します。

## 新利用者紹介



### 利用者 平原 千枝子さん

初めまして、5月7日から来ました平原千枝子です。グループホーム生活は初めてですが、少しずつ慣れてきたところです。わからないことは聞きますので、よろしくお願ひします。

# パン工房だより



### 支援員 松林 鉄志

この夏、直営店「パン工房しんよう」では、夏限定の「甘夏ブレッド」を販売しております。しっとりとした生地の甘さに加え、夏の暑さを吹き飛ばす爽やかな甘夏の風味を感じられる仕上がりとなっておりますので、是非この夏は一度ご賞味頂きたい一押し商品です。また、この他にも各種ブレッド（チョコ・大納言・コーヒーなど）も販売しており、どのシリーズも店頭で置いたら即完売の人気商品となっておりますので、事前の電話予約をお勧めします。是非、今夏はバラエティ豊富なブレッドシリーズをご堪能下さい。



## 平成二十八年年度施設内研修

第八回

平成二十九年三月八日（水）

テーマ『精神障害の特性 対象者の理解』

講師 医療法人 樟南会

中郷病院

精神保健福祉士

末吉 直人 様

## 平成二十九年年度施設内研修

第一回

平成二十九年五月十二日（金）

テーマ『口腔ケアの重要性について』

講師 医療法人 誠真会

しげなが歯科医院

歯科医師 田中 帝臣 様

## 川薩地区集団給食施設

### 連絡協議会総会及び研修会

栄養士 三輪 優子

去る五月二十六日に川薩地区集団給食施設連絡協議会総会及び研修会が行われました。まずは総会協議で二十八年度の事業報告、収支決算報告。その後、二十九年度の事業計画（案）と予算（案）が話し合われました。

研修会では極東製薬工業株式会社より中間慎哉氏を講師に迎え、「食中毒の予防と対策」鹿児島県の発生状況と取組み」の講義がありました。最近ニュースになった食中毒の事例も挙げ、食中毒の種類、予防法を詳しく教えていただきました。食中毒予防には、正しい手洗いと食品の加熱をしっかりと行うことが重要です。調理現場では手は二度洗うようにマニュアルがありますが、日常では石鹸をつけて三十秒程度しっかりと洗い、二十秒程度かけてよく洗い流す。タオルの共有はしないことが大切です。

これから暑くなると細菌性の食中毒が多くなってくるので、研修で学んだことを活かして食中毒予防に努めたいです。



▲しげなが歯科医院 田中先生による講義

## お知らせ

退園者  
<利用者>  
久木留 匠さん(6月)



## 編集後記

毎日暑い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。目眩のしそうな炎天下の下、利用者さんもスポーツ大会など様々な事に挑戦されています。負けじと私もこの夏は、日本一の山「富士山」に挑む予定です。下界では「夏」、山頂では「一足早く「秋」もしくは「冬」が訪れている事でしょう。過酷な環境に負けぬよう体力作りに励み、「夏ニモマケズ、己ニモマケズ」の精神で、今夏も情報を発信していく所存です。「夏」も残すところあと僅か。皆様も決して無理はなさらず、夏らしい事に挑戦してみたいかがでしょう。（池田）

### 【平成二十九年年度広報委員会】

利用者 稲留 洋幸さん  
福原 ひとみさん  
職員 池田 俊彦  
小川 淳  
宇田 千鶴  
田原 加奈  
三輪 優子